

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年10月31日

計画の名称	宇部市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	宇部市												
計画の目標	宅地耐震化を進め、災害時の被害を軽減するため、地震発生時に大きな被害が発生する可能性がある大規模盛土造成地の所在・規模等を調査・公表する。 さらに、安全性の把握を進めることで、災害リスクに対する市民の理解を深め滑動崩落による被害の未然防止を促進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	222	A	222	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R6末	R8末
1	優先度評価を実施した大規模盛土造成地のうち、危険度の検証を行い、宅地所有者に情報提供する盛土を1箇所（R4）から9箇所（R8）に増加（第二次スクリーニング） 現地調査及び安定計算等の実施、箇所別危険性確認結果の土地所有者への情報提供 情報提供箇所 / 32箇所	1箇所	4箇所	9箇所
2	大地震等により大きな被害が想定される大規模盛土造成地のうち、滑動崩落防止工事を行い、造成宅地防災区域の指定が解除された箇所数の増加（滑動崩落防止事業） 大規模盛土造成地滑動崩落防止工事 滑動崩落防止工事を行い、造成宅地防災区域の指定が解除された箇所 / 1箇所	0箇所	1箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A13-001、A13-002、A13-003、A13-004、A13-005																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	宇部市	直接	宇部市	-	-	大規模盛土造成地滑動崩落防止事業	滑動崩落防止工事 1箇所	宇部市(旭が丘)						182	-	
	A13-002	宅地耐震	一般	宇部市	直接	宇部市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	第二次スクリーニング(R5 ・N=2箇所)	宇部市						10	-	
	A13-003	宅地耐震	一般	宇部市	直接	宇部市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	第二次スクリーニング(R6 ・N=2箇所)	宇部市						10	-	
	A13-004	宅地耐震	一般	宇部市	直接	宇部市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	第二次スクリーニング(R7 ・N=2箇所)	宇部市						10	-	
	A13-005	宅地耐震	一般	宇部市	直接	宇部市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	第二次スクリーニング(R8 ・N=2箇所)	宇部市						10	-	
												小計						222	
												合計						222	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	136				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	136				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	136				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					